



PHR活用による 治療と仕事の両立支援の実現へ

令和3年
2/20(土)
13:00 ▶ 17:00

定員 200名 参加費 3,000円 PHR協会会員 無料!

我が国の健康づくりは、健康増進法による個人の努力義務と労働安全衛生法による事業者の義務により構成されており、社会インフラの発展と皆保険などが日本人の健康寿命に大きく貢献しています。自然災害やコロナウイルス時代による経済変動の時代には、個人による健康づくりがますます重要となります。健康増進法と労働安全衛生法に定めた健康づくりへの諸記録と、治療と仕事の両立支援に関する労働者本人の健康・診療情報および職場情報の個人健康情報の収集と利活用には、ICT活用の制度的・技術的改革による高効率化が必要です。今回のPHR協会講演会では、そのための課題改善を、PHR及び地域医療ネットワーク活用の観点から議論致します。

講演次第

総合司会 PHR協会理事 福岡産業保健総合支援センター所長 筒井 保博

≡ 特別講演 ≡ 治療と仕事の両立支援 最近の動向
01
厚生労働省 労働基準局安全衛生部 労働衛生課
治療と仕事の両立支援室 医系技官 野口 裕輔 先生

13:05 ▶ 13:40 座長 PHR協会代表理事
前 福岡産業保健総合支援センター 所長 織田 進

≡ 02 ≡ 両立支援におけるiPHRの活用
13:40 ▶ 14:10 PHR協会理事 産業医科大学
産業生態科学研究所 作業関連疾患予防学 教授 大神 明

≡ 特別講演 ≡ 全世代型地域包括医療連携におけるPHRの役割
03
人間環境大学 地域包括医療研究センター長
(元 あいち小児保健医療総合センター長) 前田 正信 先生

14:10 ▶ 14:40

休憩 14:40 ▶ 14:45

≡ 04 ≡ IHE標準の活用によるPHR産業保健連携の実現
14:45 ▶ 15:15 PHR協会監事 京都医療科学大学 名誉教授 細羽 実

≡ 05 ≡ 改正個人情報保護法の要求事項とPHRへの要求仕様
15:15 ▶ 15:45 PHR協会理事 株式会社エム・ピー・オー 代表取締役 森口 修逸

≡ 基調講演 ≡ 健康・医療・介護分野のデジタル化について
06
内閣官房IT戦略室 参事官 山田 栄子 先生

15:45 ▶ 16:45 座長 PHR協会理事
埼玉メディカルセンター 放射線治療科 診療部長 安藤 裕

≡ 07 ≡ 質疑応答
16:45 ▶ 17:00 細羽 実
筒井 保博

お申込みは裏面へ!

第9回 PHR 講演会 ～ オンライン講演会 ～



- COVID19の流行により、第9回PHR協会講演会はオンラインで開催いたします。
- 状況により開催運用を変更する事もございます。予めご了承ください。
- 参加ご希望の方はPHR協会講演会申し込み画面よりお申込みください。
- 申込締切：2021年2月12日(金)17時まで
- 事前申込のみとします。

当日受付はございませんのでご注意ください。

Step 1

PHR協会ホームページへアクセスします。

phrj.org

検索



Step 2

『第9回PHR協会講演会の申し込みはこちら』ボタンをクリックします。

- イベントページのサイトが開きますので、該当する内容を選択の上、『この内容でお申込み』をクリックし必要事項を入力してください。



Step 3

『お支払い方法』を選択します。

- クレジットカード・コンビニ決済・ペイジー決済によるお支払い方法を選択し必要事項を入力の上、お支払いください。
- ご本人都合によるキャンセルは申し受けておりません。PHR協会名による領収書をご希望の方は、メールまたは郵送にてお送り致します。

医療情報技師更新ポイントが必要な方へ

- 医療情報技師更新ポイントが必要な方は、講演会ご参加のお申込み時に登録ナンバーを入力してください。
- 各講師の受講を確認するため簡単なテストを行います。終了後のアンケートに解答を記入していただき、正しく回答された方に後日、PHR協会から受講済証をお送りいたします。

申し込み締め切り日

令和3年2月12日(金)

運営の都合上、当日のお申込みは受け付けておりません。

お問い合わせ先

産業医科大学 産業生態科学研究所 作業関連疾患予防学研究室内

PHR協会事務局

✉ phr-wsh@mbox.med.uoeh-u.ac.jp